

オープンキャンパス 2024 8 月開催概要

オープンキャンパス 2024 実施目的

日赤ブランドと赤十字の看護大学としての特徴を全面に打ち出したオープンキャンパスを開催し、本学の魅力や必要とする情報を提供することで、他大学との差別化を図り、本学の受験者数増加を目指す。

第2回8月オープンキャンパスの目的

高校1・2年生、中学生を主なターゲットとし、「日赤豊田看護大のウリ」をテーマに掲げ、本学の災害看護学、国際交流に触れる一日とし、推薦選抜、一般選抜の受験者増加を目指す。また、キャンパスツアーで、本学の施設の魅力を伝え、本学で学ぶイメージを持ってもらう。加えて、日本赤十字社の活動のうち過去の来場者のアンケート結果などから特に関心の高かった国内救護活動の様子の展示や国際救援に関する講演を実施することで、赤十字の活動を具体的にイメージさせ、赤十字の魅力を伝える。

- ・開催日時 令和6年8月22日(木)半日開催
- ・想定人数 200人程度
- ・実施内容(予定) 大学概要及び入試ピックの説明、災害看護学の体験、国内救護活動展示、国際交流体験の報告会等(詳細以下のとおり)

8月オープンキャンパス実施内容

人数制限	制限なし(想定人数 200 人)
開催日/時間	第2回オープンキャンパス 8/22(木)半日開催(AM)
実施テーマ及び実施内容	・実施テーマ 『救うを かたち に ～災害看護・国際救援にふれよう～』 ・実施内容 1 大学概要の説明及び入試ピックの説明 2 災害看護学の体験 ・トリアージ体験 セミナールームを使用してトリアージ体験を実施。複数のグループに分かれ、傷病者役・指南役を3, 4年生の学生や災害支援サークル(DMAC)に依頼し、30分程度でトリアージの体験を実施。 ・災害看護学演習体験(救急法体験) ヘルスプロモーションセンターを使用して、三角巾による傷病者手当を体験。 ・避難所体験 ヘルスプロモーションセンターで段ボールベッドや自動ラップ式トイレによる避難所生活を体験。 3 国内救護活動展示 災害救護用テントを中庭に設営して、臨時救護所を模した展示を実施。 併せて来場者に災害救護の様子をイメージしてもらうために能登半島地震の写真も展示。 4 タイ・オーストラリアでの国際交流経験者による体験談 学生による体験談の報告会を講義室で実施。 5 国際救援に関する講演 国際救援経験者による国際救援活動の体験談の講演を講義室で実施。 6 キャンパスツアー 食堂・図書館・展示室・各演習室を回るツアーを実施。学生ボランティアによる案内と各演習室で各領域の教員が演習室について説明。 7 個別相談会 受験・奨学金・入試・学生生活等の個別相談会を実施。教職員・学生及び学生自治会・愛知県支部による相談窓口を設けて実施。 8 その他 ・救護服試着&ハートラちゃんと記念撮影 講義室で救護服を試着して記念撮影。また、写真撮影用パネルなどを設置して撮影スペースでハートラちゃんとの記念撮影も実施。
その他	救急法の体験をした方に使用した三角巾をプレゼント 参加者全員に携帯トイレをプレゼント